

【イ 様式1-(2) 実施計画書】

記入例

令和7年度 「青少年の主体的な活動支援事業」

※ どちらかに○

☐

A「青少年地域活動チャレンジ支援事業」

☐

B「青少年育成ネットワークモデル支援事業」

実施計画書

事業名 島根半島で楽しむプロジェクト

団体名	青少年育成島根県民会議	補助団体の長	代表 島根 太郎
団体住所	〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 健康福祉部青少年家庭課内		
連絡先(電話番号)	0852-□□-0000	連絡先(メールアドレス)	nobinobi@shimane-youth.gr.jp
担当者名	島根 次郎	担当者連絡先(電話番号)	0852-□□-△△△△

事業内容			
1 団体の紹介			
(1) 構成人数			
	18歳以下	19歳～39歳	40歳以上
人数	15名	3名	0名
(2) 設立年度及び継続年数			
設立年度(令和3年度)		継続年数(4年)	
(3) 活動目的			
・校区や校種の枠を超えて、青少年が集まり地域や海岸などの環境美化活動やスポーツレクリエーション活動に取り組むことで人とのつながりの大切さや社会貢献活動の意義を理解し、・・・			
・活動を等して、社会のルールなども学び、青少年の健全な社会的自立につなげ、・・・			
(4) 活動場所			
・各自治会区内の環境美化活動(松江地区)、島根半島海岸、松江市内体育館・運動公園・・・			
2 事業のねらい(事業のねらいと事業を通してどのように青少年育成を図るかを具体的に記入してください)			
・環境美化活動など、ボランティア活動を通して・・・			
・スポーツレクリエーション活動など・・・			

〇〇を通して青少年の健全育成につなげていくなど、具体的に記述してください。箇条書きなどでもかまいません。

3 事業内容（特に、青少年の意見をどんなふうに聞いたのか、青少年の意見や主体性をどのように事業に取り入れるのかも具体的に記入してください）

- ・社会貢献活動として、主に中・高校生が中心となって意見を出し合い、・・・自治会役員や公民館主事などとの連携を図りながら、・・・
- ・青少年健全交流・スポーツ体験活動として
年間を通じて、子どもたちで季節ごとにスポーツイベントなどを企画し・・・

事業内容の中には、子どもたちの意見や考えが反映された活動を取り入れるようにしてください。

4 事業スケジュール（枠の大きさや行数は調整してください）

令和7年4月	松江城山清掃活動(遠足)
5月	企画会(2回)
6月	北浦海岸清掃活動
7月	サマーキャンプ
8月	夏祭り
9月	振り返り会
月	

5 事業のPR（方法、時期、頻度など。事業終了後のPRも）

- ・各月の企画会実施後に、Facebookで活動の様子を発信する。
- ・地区公民館活動発表会で子どもたちが活動の様子を発表する。 など

6 その他アピールしたい点（継続申請の場合は、新規の内容について詳しく記入してください）

- ・学校校区や校種の枠を超えた子どもたち同士の関わりの中で、いろいろな活動をしていくことで・・・、
- ・子どもたちが自分に自信をもち、社会のルールやマナー等を身につけながら、社会的自立につなげて・・・

7 参考となる添付資料

- ・前年度の活動報告や広報チラシなどを添付する。

※ A4で2枚に収まるように記入してください。

【ウ 様式1-(3) 実施計画書】

記入例

令和7年度 「青少年の主体的な活動支援事業」

C「青少年の居場所応援事業」実施計画書

団体名	青少年育成島根県民会議	団体の長	代表 島根 太郎
団体住所	〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 健康福祉部青少年家庭課内		
連絡先(電話番号)	0852-□□-0000	連絡先(メールアドレス)	nobinobi@shimane-youth.gr.jp
担当者名	島根 次郎	担当者連絡先(電話番号)	0852-□□-△△△△

事業内容

1 居場所利用者の年齢区分(前年度実績)

年齢区分	18歳 以下	19歳 以上 ～ 29歳 未満	29歳 以上
実人数/延べ人数	10名/ 100名	5名/ 60名	0名/ 0名

2 過去3年間の活動

※「主な活動」には、①～⑤のうち行っている活動の番号を左から主たる順に記入してください。

⑤その他の場合は、どのような活動か、具体的な活動の概要欄に併せて記載してください。

①子ども(地域)食堂 ②学習支援 ③多世代交流/体験活動・プレーパーク
④困難を有する子ども・若者支援 ⑤その他

	主な活動	具体的な活動の概要
R5年度	②③④	・高校や大学への入学を目標に、学校へ通えない青少年に対して週1回程度の学習支援を行った。・遠足(松江城)や施設見学(県立美術館、松江フォーゲルパーク)の体験活動を実施(年3回)した。
R4年度	②③④	・高校や大学などへの入学を目標に、学校に通えない青少年に対して週1回程度の学習支援を行った。・遠足(松江城)や施設見学(県立美術館)の体験活動を実施(年2回)した。・
R3年度	②④	・高校や大学などへの入学を目標に、学校に通えない青少年に対して週1回程度の学習支援を行った。

3 本年度、助成を受けた場合、どのようなこと（活動や設備等）に用い、充実させたいと考えているか記入してください。（ねらいを達成するにあたり、子どもの意見や主体的活動どのように取り入れて事業を行うのか具体的に記載してください）

① 学習教材の補充

- ・新たな学習教材を購入し、一人一人の習熟度に合った教材をそろえたいと考えている。
 - ・昨年度高校を卒業したが、進学や就職できていない青年もいるので、その青年たちが進学や就職など自身の進路に向けて学習できる教材を増やしていきたい。教材については検討中である。
- 必要と考える教材100点に対して、現有教材数は60点。助成により70点まで増やせる。

活動回数、設備等を可能な範囲で、数値化してください。

『活動に必要な設備等があることを100点として、現在の状況、助成後の状況を点数で記入する』など

② 体験交流活動実施の回数を増やす

- ・年2, 3回だった体験交流活動の回数を3, 4回に増やしたい。子どもたちの意見を取り入れながら昨年度より多くの体験や互いの交流ができるようにしたい。また、夏のキャンプ実施も考えており、その活動に使用する備品購入費（火起こし道具等）に利用する予定である。
- 必要と考える道具100点に対して、現有数80点。助成により100点にできる。

4 その他アピールしたい点を3つ箇条書きで記入してください。

また、その内容を簡単にお書きください。

○学校に通えない青少年への学習支援の実施。

現在学習支援を行っている地域には他にも学習支援を行っている団体はあるが、学校に通えていない青少年にも焦点をあてた団体は、他にはなく・・・。

○利用者の増加がみられる。

当団体の活動が周知され、地域に広がり始めている。そのため、・・・。

○子どものニーズに応え、学習支援の回数を増やしたい。

ボランティアで携わってくださる方の限りはあるが、・・・

5 参考となる添付資料（A4／1枚程度）

○昨年度の広報用チラシを添付する。

※ A4で2枚に収まるように記入してください。

【エ 様式1-(4) 実施経費の予算書】

記入例

令和7年度 「青少年の主体的な活動支援事業」

※ どちらかに○

☒ A「青少年地域活動チャレンジ支援事業」 補助金 実施経費の予算書
☐ B「青少年育成ネットワークモデル支援事業」

団体名 青少年育成島根県民会議

補助団体の長 代表 島根 太郎

(単位：円)

収入

項 目	金 額	積 算 の 基 礎
支援事業交付申請額	200,000	県民会議補助額
その他の財源	15,000	自己財源等15,000円(ボランティア活動謝金)
合 計	215,000	

支出

項 目	金 額	積 算 の 基 礎(単価×数量など)
謝金	70,000	講師A謝金3,000円× 10回 講師B謝金5,000円× 8回
旅費	30,000	松江市⇄出雲市(ガソリン代)(約 160L)
消耗品費	70,000	A4コピー用紙(200枚)、複合機インクカートリッジ(2本)、火ばし(5本)、ほうき(10本)・ちりとり(5個)・・・
通信費	4,500	チラシ郵送費4,500円(@*×*通)、
印刷製本費	7,000	チラシ印刷費7,000円(@*×*枚)
使用料	18,000	〇〇体育館使用料18,000円(@*×*回)
広報宣伝費	8,000	ドメイン管理費/年:@*円、SNS広告費@*円
保険料	7,500	レクリエーション保険(年間)
合 計	215,000	

(注) 1. 積算の基礎は、単価×数量(人数、日数等)で記載すること。また、具体的に記載すること。

2. 飲食費(食事代等)については補助対象外となるので、自己財源等の中で支出すること。